

令和5年度 在宅医療・介護連携推進事業 取組状況(概要)受託法人

受託法人 ウエ			北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速	西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	集計	
ウ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進状況について	ウ に関連する取組の実施状況 1. 実施している 2. 実施に向けて準備・調整中 3. 現時点では未着手	1.在宅療養中の患者・利用者に対する主治医を含む複数の医師による対応体制などの取組み	3	1	1	3	1	3	3	1	3	1	1	2	2	2	3	1	1	1	2	1	3	3	3	3	1.10区 2.4区 3.10区	
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができています	3	1	1	3	1	3	3	1	3	1	3	2	3	2	3	1	2	1	3	1	3	3	3	3	1.8区 2.3区 3.13区	
		2.在宅療養中の患者・利用者に対する、急変時診療医療機関を確保する（後方病床の確保等）取組み	1	3	1	1	1	1	2	2	1	3	1	1	1	1	3	2	1	1	1	1	3	1	1	3	1.17区 2.2区 3.5区	
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができています	1	3	1	1	1	2	2	1	3	1	3	1	3	1	3	3	2	1	3	1	3	1	2	3	1.11区 2.4区 3.9区	
		3.在宅療養中の患者・利用者に対する、訪問診療・往診を提供する医療機関と訪問看護ステーションとの連携体制の構築に向けた取組み	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	2	2	1.19区 2.4区 3.1区
		上記取組みについて、介護関係者（介護支援専門員等）と共有する仕組みができています	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	3	1	1	1	3	2	1	1	3	1	3	1	2	2	1.14区 2.6区 3.4区	
4. その他（ウ）に該当すると思われる取組み（具体的に記載）																												
エ 医療・介護関係者の情報共有の支援の取組状況について	エ に関連する取組の実施状況 1. 実施している 2. 実施に向けて準備・調整中 3. 現時点では未着手	1. 医療・介護関係者間で共有すべき情報や情報共有のニーズ、共有方法についての検討	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1.23区 2.1区 3.0区
		2. 現在使用されている情報共有ツールやその活用状況の確認	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1.22区 2.2区 3.0区
		3. 地域で充実又は作成すべき情報共有ツールの検討	3	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	3	2	2	2	2	3	1	1	2	2	1.13区 2.8区 3.3区	
		4. 情報共有ツールの導入や利用促進	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3	2	1	1	1	2	3	1.18区 2.3区 3.3区
		5. 4. で導入した情報共有ツールの活用状況や効果についての評価や改善	3	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	3	2	3	2	1	2	3	1.14区 2.6区 3.4区
		6. その他（エ）に該当すると思われる取組（具体的に記載）																										

薬剤師と共有する仕組みができています

病院退院支援担当者ケアマネジャの対面での合同研修会

平成26年度から区内病院のバックアップ体制構築

メディカルケアステーションで情報共有

ええケアカードシステムを中心としている

次年度に向けICTの活用

関係者間でMCSの情報共有

医療・介護関係者や行政機関にて救急搬送時の連携のための情報シートを行い救急カプセルの利用を促進している